

北陸新幹線 芦原温泉駅デザインコンセプト案 絞込み<結果表>

芦原温泉駅周辺整備基本計画改定委員会

H28.11.1

デザインコンセプト		イメージ（補足説明）	上位 3案
1案	おお やさ しぜん えき 大きくて優しい自然がこちよい駅	雄大で穏やかな北潟湖、あわらの景色が一望できる刈安山、大自然でありながら人と身近に寄り添ってきた、自然の心地よさを感じさせる駅とする。	
2案	こうふく 幸福なふくいへのゲートウェイ うみ だいち ～海と大地のめぐみのふるさと～	雄大な海と優しい湖、美しき山に清らかな川、豊かな実りをもたらす大地、そしていやしの温泉（ゆ）を感じさせる駅とする。	2位
3案	だいち わ い ぜい えき あわらの大地に湧き出でる贅の駅	海・山・川、自然の恵みのおいしい食材、癒しの湯、大地からの恵みをうけて、何気ない時間が贅沢を感じさせる駅とする。	1位
4案	たいせつ とき いや す えき 大切な時を癒しで過ごす おもてなしの駅	旅で訪れる人には癒しとワクワク感を、ビジネスで訪れる人には安らぎと安定感を与え、時間がゆっくり流れるように、自然と食と温泉による最高のおもてなしが心に刻まれる駅とする。	
5案	じだい とも ひび 時代が共に響きあい ひと えがお えき 人とまちがつながり笑顔になる駅	古くから受け継がれている歴史や文化、そして新たな芸術や文化が人やまちを通じて交流が深まり、楽しい思い出が笑顔になる駅とする。	
6案	雄大な自然と歴史が織りなす癒しと贅の駅	改定委員会にて追加案 未定	3位
7案	癒しとおもてなしに包まれる心地よい駅	改定委員会にて追加案 未定	